

令和7年度

埼玉県がん教育指導者研修会

実践事例発表(小学校)



所沢市立椿峰小学校

教諭 池田 哲将
(現・所沢市立荒幡小学校)

養護教諭 上 美紗

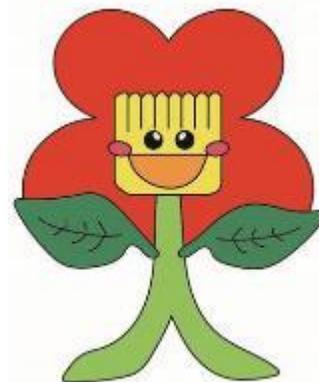
はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

1. 学校概要



マスコットキャラクター
つばっきー



- ・ 埼玉県西部
- ・ 開校44年目
- ・ 児童数355名
- ・ 15学級

・ 近隣にはプロ野球チームの埼玉西武ライオンズが拠点として活動しているベルーナドームや西武園ゆうえんちがあります。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

1. 学校概要

- ・ 体力向上に関しては、体育委員会を中心に学校の課題に焦点をあてて取り組んでいます。
- ・ 保健教育では、学校歯科医と連携して歯科保健指導を積極的に取り組んでいます。

【昨年度の成果】

- ・ 埼玉県体力向上 優良校（3年連続）
- ・ 第71回埼玉県学校歯科保健コンクール 優良校

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

1. 学校概要



- ・令和5年9月に、埼玉県がん教育外部講師派遣事業を活用して、『リレー・フォー・ライフ・ジャパンさいたま実行委員会』藤野信子様を講師にお招きして、6年生を対象にがん教育を行いました。

【児童の感想】

・がんは誰でも罹る可能性があるを知って、ちょっとこわかったけど、予防できたり治療方法もあったりして安心しました。大人の半分以下の人しか検診を受けていなくてびっくりしました。ぼくはがん検診を受けられる年齢になったら検診を受けようと思いました。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

2. 授業計画（スケジュール）

令和6年

4月24日	会場校打ち合わせ
8月7日	指導者との事前検討会（オンライン）
9月5日	外部指導者打ち合わせ
10月1日	プレ授業、研究協議会
10月4日	外部指導者による授業
10月24日	本発表、研究協議会

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

3. 授業計画の基盤

・ 保健の学習、保健教育の積み重ね

- ◇ 小学校3年生から6年生にかけて、系統的に積み重ねてきた保健教育の基礎的・基本的な内容を活用すること。
- ◇ 児童が身近な生活における学習課題を発見し、解決する課程を通して、健康・安全の大切さに気づくための機会を与えたい。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

4. 個別적인配慮

- ・ 小児がん（白血病）にかかったことがある児童が在籍している。
- ◇ 本人、保護者の理解を得ながらどのような授業計画を立てるか検討。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

5. がん教育の基本的な考え方について

がんの予防

「がんをほかの疾病等と区別して特別に扱うことが目的ではなく、がんを扱うことを通じて、ほかの**様々な疾病予防**や**望ましい生活習慣の確立**等も含めた健康教育そのものの充実を図る」

健康な生活習慣

学校におけるがん教育の在り方について報告（平成27年3月）

はじめに

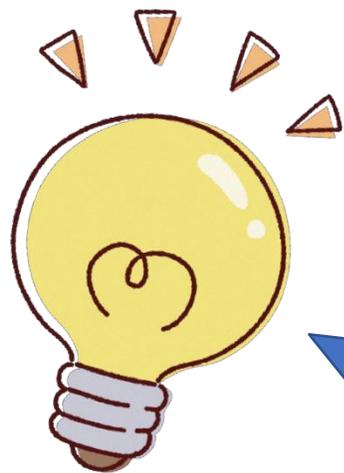
事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

6. 健康な生活習慣とは

- ・ 日常の学校生活は基本的な生活習慣の基盤



学校があると…

- ☆早起き、朝ごはん
- ☆朝歩いて登校することや休み時間に外で遊ぶのは運動習慣が身につく
- ☆栄養バランスが考えられた給食
- ☆清潔な環境づくりのための清掃
- ☆家族にサポートされた夕食
- ☆心身を癒す、入浴
- ☆明日を意識した、早寝 など

健康を意識した生活習慣（ルーティン）が身についていることに気づく

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

7. 養護教諭の専門性

- 保健教育の内容

（ミニ保健指導、歯科保健指導、

- 定期健康診断

- 椿の子（生活習慣）ア

義務教育終了後、社会の中で
自らが選択して健康診断を受け
ることの意義や価値を学び、行
動できる児童の育成。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

8. 児童、教師、家庭、指導者を繋ぐ ツール（ワークシート）の活用

<p>【学習後】</p> <p>【課題1】 「がん」のイメージを書きましょう。</p> <p>【課題2】 「がん」について知っていることを書きましょう。</p>	<p>くすくす スペシャル♪</p> <p>「がん」について調べたことをまとめよう。</p>	<p>健康な生活を長く続けよう ライフスタイルヘルス! ワークシート</p> <p>榑峰小学校 年 組 名前</p>	<p>【学習前】</p> <p>【課題1】 「がん」のイメージを書きましょう。</p> <p>【課題2】 「がん」について知っていることを書きましょう。</p>	<p>くすくすがん検診の方の話を聞いて、わかったことと思ったこと感想を書きましょう。</p> <p>くすくす検診を見てわかったこと、疑問やもっと知りたいと思ったことなどを書きましょう。</p>	<p>くすくす今日の授業でわかったこと、思ったこと感想などを書きましょう。</p>
--	--	--	--	--	---

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

- 1 題材名 「健康な生活とかけがえのない命」～健康な生活を長く続けよう～
 - (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全
 - ウ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

（1）児童の実態

今年度、体育科保健領域「病気の予防」において、「病気は、病原体・体の抵抗力・生活行動・環境などが関わり合って起きること、また、その予防のために適度な運動・食事・休養及び睡眠をとることなどによって、体の抵抗力を高める必要性」について学習してきた。「がん」については、日本人の死因の第1位であることを学習しているが、がんの主な要因や予防法など、詳しい内容には触れていない。

また、家庭科の学習「生活時間をマネジメント」では、1日の時間の使い方について学習した。そして、自分がどのように時間を使っているかを確認し、有効な時間の使い方について問題を見出し、課題を設定し解決方法を考えて、実践を行った。家庭生活を支える仕事については、その積み重ねによって健康、快適な生活ができることに気付くことができた。

さらに、道徳科では「命の尊さ」について、生命が多く生命のつながりの中にあるかけがえのないものであること、生命を尊重することについて学んだ。

以上のように、これまでの学習において教科横断的に健康や命の大切さについて学習してきた。

事前に実施したがんに関するアンケート「がんの学習は健康な生活をおくるために重要なことである。」では、100%の児童が「そう思う」と回答した。また、「がんは誰でもかかる可能性のある病気である。」に対しても、100%の児童が「そう思う」と回答している。一方で、「自分はがんにならないと思う。」の問いについては、31%の児童が「そう思う」と答えていた。がんについてのイメージがあり、自分事として捉えている児童は少なくないことが分かった。「家族や身近な人が健康であってほしい」の問いに100%の児童が「そう思う」と答えており、大切な人の健康を願う思いは強い。

本学級の児童は、これまでも学び合い活動を各教科で行ってきた。本題材においても単元を通して学び合い活動を取り入れ、一人一人が「がん」を身近な課題として捉えるとともに、健康と命の大切さについて考え、主体的な行動に繋げていくことが期待できる。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

（3）本題材の指導

本題材では、「がんについて正しく理解すること」「健康と命の大切さについて主体的に考えること」という2点について学習を進めていく。体育科保健領域、家庭科、道徳科、特別活動など様々な教科・領域に加えて、さらに、健康診断や発育測定などの機会も生かし、これからの社会を生き抜くために必要な資質・能力を教科等横断的に身に付けさせたい。「がん」に対する科学的根拠については、学習指導要領に則り、中学校及び高等学校で学習することを踏まえ、小学校段階では、「がん」に対する基礎的な知識（原因、予防、早期発見、検診等）についての理解に絞って学習し、健康と命の大切さについて主体的に考える児童の育成を目指す。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業委託

がん教育共有サイト

文部科学省「がん教育プログラム」

小学校版

教材ダウンロード



補助教材

ダウンロード



映像教材

MP4

ダウンロード

WMV

ダウンロード



児童用ワークシート

ダウンロード

児童は、がん教育の授業導入として、文部科学省の教材動画を事前に視聴しました。



【出典元：<https://www.gankyouiku.mext.go.jp/material2/>】

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

（1）学習前（がんのイメージ）

- ・ 怖い ・ 痛そう ・ 手術をしないといけない ・ 治すのが大変 ・ 治らない ・ 身体の中から壊す ・ 髪の毛が抜ける ・ 大人や高齢者になる ・ もしかしたら死んでしまう
- ・ 最初は小さいがんだけど「風船」みたいにどんどん膨らんでいく

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
活用

事後（授業後）

5年時	・体育科（保健領域） 「心の健康」 4/8 時間	○不安や悩みへの対処には、 様々な方法があることと、 自分に合った適切な方法 で対処できることについて 理解できるようにする。	☆心の健康について、課題の解 決に向けての話合いや発表な どの学習や、資料を調べたり、 自分の生活を振り返ったりす るなどの学習に進んで取り組 もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 〈アンケート・ワークシー ト・発言〉
第6学年 4月中旬	・家庭科 「生活時間をマネジメント」 2/2 時間 ・定期健康診断	○自分がどのように時間を 使っているかがわかるよ うにワークシートに記入 する。	☆生活時間の有効な使い方 について問題を見出して 課題を設定し、様々な解 決方法を考え、実践を評 価・改善し、考えたこと を表現するなどして課題 を解決する力を身に付け ている。 【思考・判断・表現】 〈ワークシート〉

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
の活用

事後（授業後）

がん教育（学級活動①） 6年組 番 名前

1 今まで学習した「基本的生活習慣」のポイントを振り返ろう

3年生 「健康な生活」

健康とは、() や () の調子が良い状態のことをいいます。健康の状態は、1日の() の仕方や、身の回りの() などが関係します。

6年生 「病気の予防」

病気は()、()、()、() などのいくつかの要因が関わり合って起こる。

2 1日の健康な生活習慣サイクルについて考えてみよう。

3 定期健康診断について知ろう

発育測定…身長、体重を測ることで()、()などを調べる。

内科検診…()や() ()音の確認をします。

尿検査…()機能障害などを見つける手がかりになります。異常がみられる場合に考えられる病気は、腎臓病（慢性糸球体腎炎、糖尿病性腎症など）などです。

眼科検診…()の異常だけではなく、眼にできるがん腫瘍の早期発見につながります。

耳鼻科検診…耳()だけを見ているのではなく、鼻腔がんや舌がんなどの早期発見につながります。

歯科健診…()や()の状態、歯並びだけではなく、口腔がんの早期発見につながります。

がんは、全身のあらゆる場所に発生する可能性がある。

4 世界の健康診断の実態について知ろう

日本・・・

アメリカ・・・

ソロモン諸島・・・

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

健康な生活習慣や学校の定期健康診断の意義について

- ・ 健康診断はいろんな病気の早期発見のために検査をしていると知った。
- ・ 日本は歯みがき指導や検診が当たり前ができる健康な国なのに、できない国があるのは悲しい。
- ・ 自分たちは毎日、健康に良いルーティンをしていたことに改めて気づいた。
- ・ 学校に来ることで、運動、食事、病気の予防などができているということが分かった。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

6月中旬 ～	・体育科（保健領域） 1～4/8時間 「病気の予防」	○「がん」が死亡原因の1位であることや、2人に1人が「がん」になる可能性があることを確認するとともに、「がん」について正しく知ることが重要であることを実感させる。	☆病気を予防するためには、よい生活習慣を身に付けることが大切だと理解している。 【知識・技能】 〈発言・ワークシート〉
7月中旬	・アンケート調査	○結果を集計・分析し、児童の実態を把握する。 ○授業後に再び調査を行い、変容を見る。	
9月29日	・道徳 「命を見つめて」	○学習の繋がりを意識できるように、命があることの喜びや可能性、命が多くの人を支えの中で守られていることの意義について、様々な観点から考えさせる。	

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

10月4日	・「がん経験者からの講話」 佐藤 晋一様、美由紀様	○がんで亡くなった人が身近にいる児童・がんになった児童に対して配慮を行う。	☆自己の生活をよりよくするために見通しを持ったり振り返ったりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 〈観察・ワークシート〉
9月11日 ～ 11月13日	・体育科（保健領域） 5～6/8時間 「病気の予防」	○喫煙の害と健康について、課題を見付け、その解決に向けて考えさせる。 ○飲酒の害と健康について、課題を見付け、その解決に向けて考えさせる。	☆生活習慣病の予防について、課題点や改善策を自分ごととして捉えて考えている。 【思考・判断・表現】 〈ワークシート〉

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

<外部講師依頼までの流れ>

- ① 外部講師活用リストから選定
メールにて問い合わせ
- ② 実施日時調整、内容のすり合わせ
- ③ 外部講師と校内にて直接打ち合わせ
- ④ 打ち合わせ内容を受けて、当日資料の作成、
必要な情報についてメールにて情報交換を数
回やりとりする。
- ⑤ 完成した資料の確認、修正
- ⑥ 実施

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
活用

事後（授業後）

所沢市立椿峰小学校「がん教育」 2024年(令和6年)10月4日(金)

椿峰小学校 グランドデザイン(学校経営方針)より「3つのC」

一人一人の「今」を「未来」を大切にす教育の推進

3つの
C

① Chance

みんなの今が大切にされ、
明日への希望に繋がる教育

② Challenge

挑戦し続ける力、共に協力し
乗り越えていく力を育てる教育

③ Change

一人一人が確かな伸びを実感でき、
なりたい自分に一歩ずつ近づく教育

ふとうふくつ

がんを負けない！「不撓不屈の精神」

何度もがん宣告を受け、高い壁にぶつかりましたが、あきらめませんでした。
「あきらめたらそこで終わりだ」と思ったからです。

講師：かがやき相談室 主宰 佐藤 晋 一(さとうしんいち)
佐藤 美由紀(さとう みゆき)

【出典元：かがやき相談室】



はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

がん経験者の方の話、がんサバイバー動画（文部科学省教材）視聴

- ・今からできる生活習慣の見直しや、検診、子宮頸がん予防ワクチンなど取り組みたい。
- ・最初、がんはこわいと思っていたけど意外とこわくないと思えた。
- ・早くがんを見つければ治しやすいことが分かった。健康的な生活を送ろうと思った。
- ・がんになって不安になっても支えてくれる人がたくさんいると知り、安心できると思った。
- ・がんになった人たちで情報を共有するのはいいと思った。
- ・病気になっても「後悔しないように生きる」という言葉が心に残った。病気になった時に、家族や友達が助けてくれるように大切にしていきたい。

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

6 本時の学習と指導（2 / 2）

（1）ねらい

がんを予防するための生活習慣について考え、健康的な日常生活の計画を立てよう。

（2）展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点（指導○ 評価☆）	資料等
導入 つかむ	1 前時の学習の振り返り (これまでの学習と本時を結び付ける。)	○前時に出し合っていた生活習慣の改善策や健康12箇条などのキーワードを掲示し、健康な生活習慣についての意識を高める。(T1)	
	2 本時のねらい		
(5)	がんを予防するための健康的な日常生活の計画を立てよう。		

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

	<p>3 生活習慣の確認</p> <ul style="list-style-type: none">・ 椿の子アンケート（生活習慣）の結果から、児童自身が行っている生活習慣を確認する。	<p>○アンケート結果を活用することで、自分自身の問題を明確化できるようにする。(T2)</p>	<p>資料① グラフ アンケート結果</p>
--	---	--	--------------------------------

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
活用

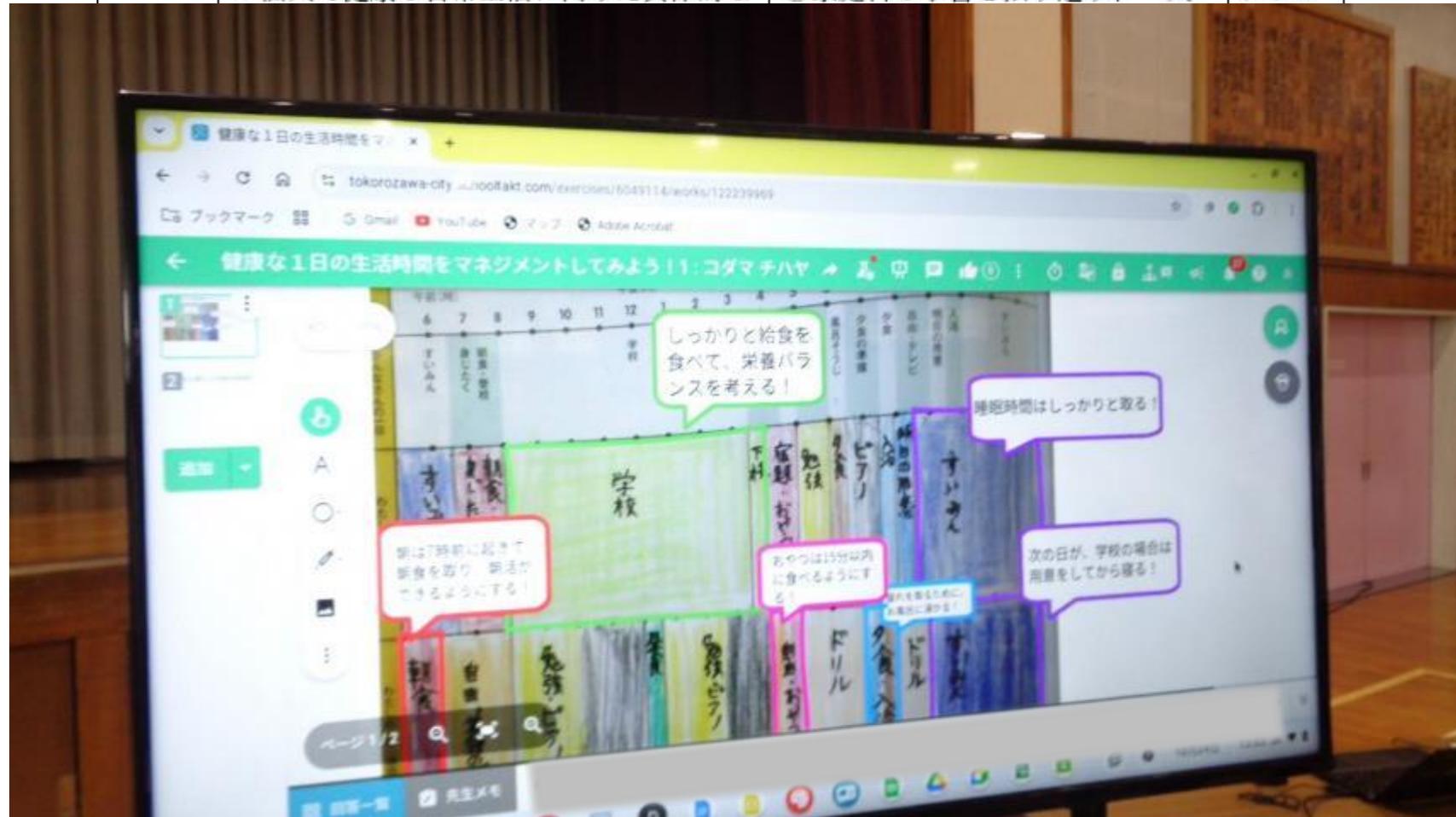
事後（授業後）

4 行動計画を立てる

・個人で健康な日常生活に向けた具体的な

○家庭科の学習を振り返り、一人

タブレ



(心身・内面・表現)

【ワークシート・観察】

指導案一部抜粋

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
活用

事後（授業後）

展開

さぐる

見つける

(30)

4 行動計画を立てる

- ・個人で健康な日常生活に向けた具体的な行動計画を立てる。
- ・今まで学習してきたがんを予防するための手立てについて想起しながら、健康的な日常生活の中で長期的に取り入れられそうな行動計画を立てる。

5 行動計画の共有

- ・個人で考えた計画をクラスで共有する。
（課題発見→さぐる→話し合う）
- ・ゲストティーチャーからのアドバイスを参考にする。

6 学習のまとめ

- ・がんや病気を予防するためには、健康な日常生活を長く続けるための具体的なめあてや実践方法を決めて、ワークシートに記入する。

- 家庭科の学習を振り返り、一人一人がそれぞれの健康的な日常生活の計画を様々なキーワードを活用して、選んだり、参考にしたりすることができるようにする。（T1, T2）

- 学習支援ソフトの共同閲覧機能で、友達の計画を共有する。

- ☆健康的な日常生活を続けることは、がんや病気の早期発見、健康寿命を延ばすことにもつながることを考えている。

（思考・判断・表現）

【ワークシート・観察】

タブレット端末

学習支援ソフト

指導案一部抜粋

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

展開

さぐる

見つける

(30)

4 行動計画を立てる

- ・個人で健康な日常生活に向けた具体的な行動計画を立てる。
- ・今まで学習してきたがんを予防するための手立てについて想起しながら、健康的な日常生活の中で長期的に取り入れられそうな行動計画を立てる。

5 行動計画の共有

- ・個人で考えた計画をクラスで共有する。
（課題発見→さぐる→話し合う）
- ・ゲストティーチャーからのアドバイスを参考にする。

6 学習のまとめ

- ・がんや病気を予防するためには、健康な日常生活を長く続けるための具体的なあてや実践方法を決めて、ワークシートに記入する。

- 家庭科の学習を振り返り、一人一人がそれぞれの健康的な日常生活の計画を様々なキーワードを活用して、選んだり、参考にしたりすることができるようにする。（T1, T2）

- 学習支援ソフトの共同閲覧機能で、友達の計画を共有する。

- ☆健康的な日常生活を続けることは、がんや病気の早期発見、健康寿命を延ばすことにもつながることを考えている。

（思考・判断・表現）

【ワークシート・観察】

タブレット端末

学習支援ソフト

指導案一部抜粋

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
活用

事後（授業後）

終末 決める (10)	7 振り返り ・ <u>自分の生活のめあてを決める。</u> ・ 健康的な日常生活について伝えることができる。 ・ 家族にどんなことを教えてあげられるか考える。	☆これからの自分の健康な生活について考え、自分のめあてを決めている。 (主体的に生活や人間関係をよりよくしようとする態度) 【ワークシート・観察】	ワークシート
-------------------	---	---	--------

指導案一部抜粋

3 時間目 がんをとりまく状況を理解し自他の健康のためにできることを考える

- ・ 朝ごはんを必ず食べる
- ・ 歩く時間を増やす
- ・ 甘いもの、味の濃いものを減らす
- ・ 夜9時には寝て、朝6時に起きる
- ・ 入浴の時間を長くする

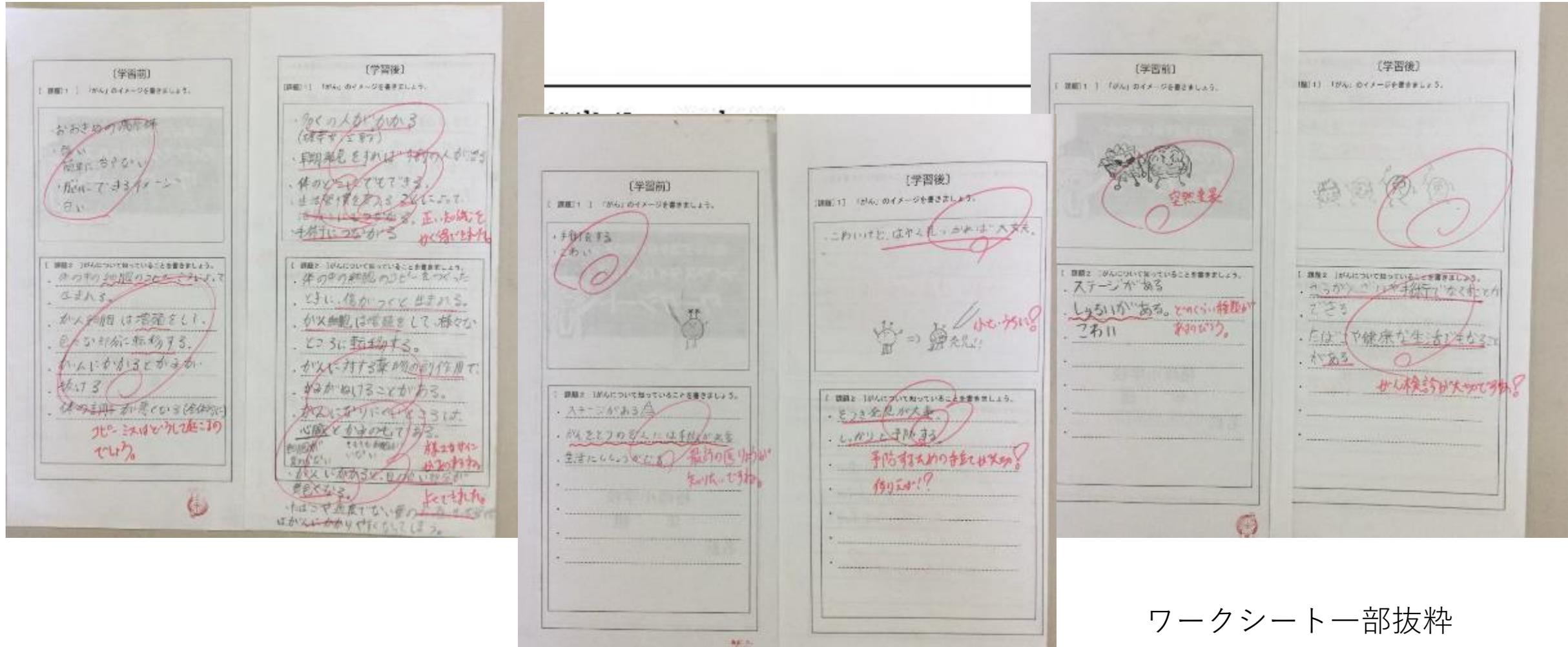
ワークシート一部抜粋

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者の
活用

事後（授業後）



ワークシート一部抜粋

はじめに

事前 (計画)

授業内容
外部指導者の
の活用

事後 (授業後)

榎峰小学校 こつこつ体力貯金シート

※運動したら両足を記録しよう!
※毎日続けて体力貯金をしよう!

種目	時間	得点	種目	時間	得点
基礎体操部	20分	1点	うで立てキープ (30秒以上)		2点
フリック	15分	2点	上体おこし		3点
背伸び体操	15分	1点	肩拭き		5点
背伸び	15分	2点	タオルスロー		5点
補助背伸び	15分	3点	キャッチボール		5点
V字バランス	10分	2点	なわとび	20回	5点
片足バランス (目をとじて行う)	30分	5点	マラソン	1分	10点
ボールをにぎる	10回	5点	立ち幅跳び	3回	1点
かたもち	10回	7点	踵上げ	3回	1点
反復横跳び	15回	2点	★ <u>持久力</u>		10点

10月 ヘルスアップカード! 目指せ500点!!

※本年度の課題は、握力と持久力です。

日	握力	逆さ懸垂	バランス	腹力	背跳び	腕力	全身持久力	1日の合計	日	握力	逆さ懸垂	バランス	腹力	背跳び	腕力	全身持久力	1日の合計	
1	36	5	14	2	12	30	0	20	16	3	6	5	14	2	12	30	0	20
2	36	5	14	2	12	30	0	20	17	3	6	5	14	2	12	30	0	20
3	36	5	14	2	12	30	0	20	18									
4	36	5	14	2	12	30	0	20	19									
5	36	5	14	2	12	30	0	20	20									
6	36	5	14	2	12	30	0	20	21									
7	36	5	14	2	12	30	0	20	22	3	6	5	14	2	12	30	0	20
8	36	5	14	2	12	30	0	20	23	3	6	5	14	2	12	30	0	20
9	36	5	14	2	12	30	0	20	24	3	6	5	14	2	12	30	0	20
10	36	5	14	2	12	30	0	20	25	3	6	5	14	2	12	30	0	20
11	36	5	14	2	12	30	0	20	26	3	6	5	14	2	12	30	0	20
12	36	5	14	2	12	30	0	20	27	3	6	5	14	2	12	30	0	20
13	36	5	14	2	12	30	0	20	28	3	6	5	14	2	12	30	0	20
14	36	5	14	2	12	30	0	20	29	3	6	5	14	2	12	30	0	20
15	36	5	14	2	12	30	0	20	30	3	6	5	14	2	12	30	0	20
合計得点		2724点		今日の感想		先生												

今月からマックスレコードからヘルスアップカードになりました。
なので、早ねと心がけるようにしました。

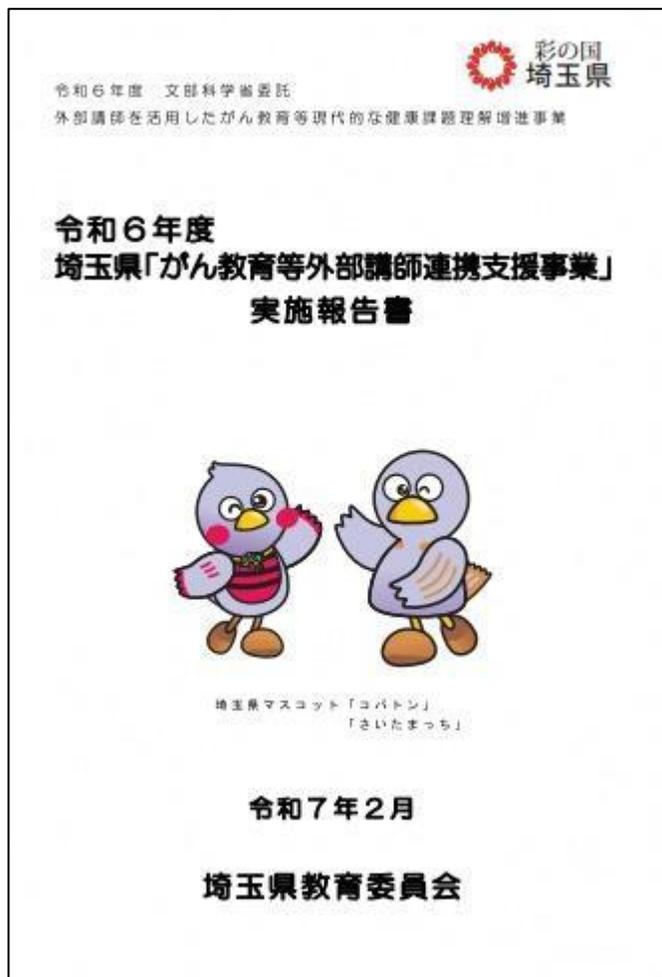
コツコツと きたえた体は たからもの

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）



＜今後の取り組みへの課題点＞

- ・ 学びを児童から保護者へ伝える機会を増やしていき、家庭と共に生活習慣の改善や積極的な検診につなげるための働きかけ
- ・ 授業時間の確保について、今回のように教科横断的に多くの時間を使って指導する計画ではない、指導方法や内容検討

【出典元：埼玉県教育委員会】

はじめに

事前（計画）

授業内容
外部指導者
の活用

事後（授業後）

おわりに

ご清聴ありがとうございました。

